

区部の浄水場における有機フッ素化合物（PFOS、PFOA及びPFHxS）の濃度の推移 給水栓水

（単位：ng/L）

給水栓 No.	給水栓の 所在市区	代表浄水場	PFOS					PFOA					PFHxS				
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 R元年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 R元年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 R元年度
37 ^{※1} 40	墨田区 荒川区	金町浄水場	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
29	葛飾区	三郷浄水場	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
1	文京区	朝霞浄水場	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
18	北区	三園浄水場	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
96	東村山市 ^{※2}	東村山浄水場	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
103	東大和市 ^{※2}	小作浄水場	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
7, 9, 10 ^{※1}	世田谷区	砧浄水場	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
23	大田区	長沢浄水場	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5

<5：検査結果が定量下限値である5ng/L未満であることを表す。

※1 代表浄水場の影響を最も受ける給水栓を選定しているため、年度によって入替ることがある。

※2 代表浄水場の影響を最も受ける給水栓が多摩地区。

区部の浄水場における有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）の濃度の推移 給水栓水

（単位：ng/L）

給水栓 No.	給水栓の 所在市区	代表浄水場	PFOS						PFOA					
			H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
37	墨田区	金町浄水場	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	6	6	<5	<5
29	葛飾区	三郷浄水場	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	6	6	<5	<5
28 ^{※1} 42	中央区 台東区	朝霞浄水場	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	6	7	5	<5
18	北区	三園浄水場	6	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	7	7	5	<5
52 ^{※1} 96	八王子市 ^{※2} 東村山市 ^{※2}	東村山浄水場	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
103	東大和市 ^{※2}	小作浄水場	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
9	世田谷区	砧浄水場	16	— ^{※3}	<5	<5	<5	<5	5	— ^{※3}	7	7	5	<5
6 ^{※1} 23	大田区	長沢浄水場	<5	— ^{※4}	<5	<5	<5	<5	<5	— ^{※4}	<5	<5	<5	<5

<5：検査結果が定量下限値である5ng/L未満であることを表す。

※1 代表浄水場の影響を最も受ける給水栓を選定しているため、年度によって入替ることがある。

※2 代表浄水場の影響を最も受ける給水栓が多摩地区。

※3 工事のため、10月20日から浄水場を停止した。

※4 工事のため、10月1日から浄水場を停止した。